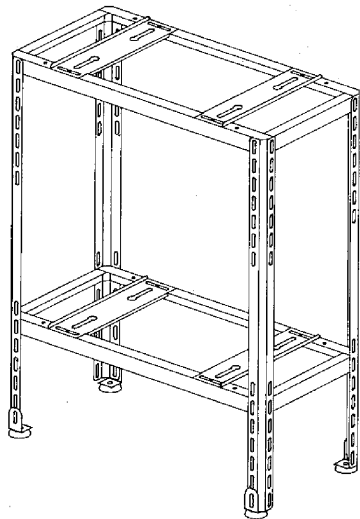


**MITSUBISHI**  
三菱ルームエアコン  
**二段 架台**  
MAC-384KD MAC-394KD  
据付説明書



**安全のために必ず守ること**

- ご使用前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

**警告** 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。

- お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保存してください。

**警告**

お客さま自身で据付けはしない。

- 不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。お買上げの販売店または専門業者に、ご相談ください。

据付けは、重量に十分耐える所に確実にを行う。

- 強度の不十分な所に据付けると、ユニットが転倒し、ケガの原因になります。

ボルト・ナット類は確実に締め付ける。また、使用忘れ・取付忘れはないか、確認する。

- 不備があると架台が振れ、ユニットの転倒によるケガの原因になります。

架台は本体が水平になるように、据付ける。

- 据付に不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。

据付けは、据付説明書にしたがって確実にを行う。

- 据付に不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。

据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。

- 部品に不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。

架台の上に必要以上のものは乗せない。

- 落下によるケガの原因となります。

**構成部品**

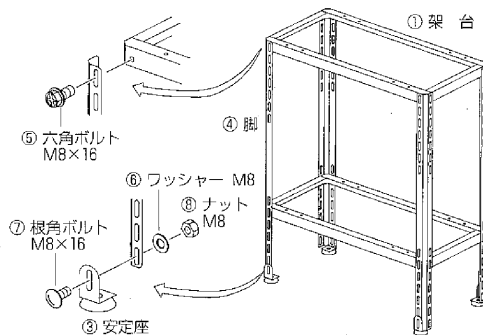
- ① 架台 ..... 2
- ② ベース ..... 4
- ③ 安定座 ..... 4
- ④ 脚 ..... 4
- ⑤ 六角ボルト M8×16 ..... 24
- ⑥ ワッシャー M8 ..... 4
- ⑦ 根角ボルト M8×16 ..... 4
- ⑧ ナット M8 ..... 4
- ⑨ 絶縁防振ゴム ..... 8
- ⑩ ワッシャー M8 ..... 16
- ⑪ ナット M8 ..... 8
- ⑫ 六角ボルト M8×40 ..... 8
- ⑬ Sワッシャー M8 ..... 8
- ⑭ 固定金具 ..... 4
- ⑮ アングル ..... 2
- ⑯ ネジギ ..... 4
- ⑰ 六角ボルト M6×16 ..... 6
- ⑱ ワッシャー M6 ..... 12
- ⑲ ナット M6 ..... 6

細目用六角ボルト (8種類)  
六角ボルト (8種類)  
本管用六角ボルト (8種類)

•この据付台は地面・ベランダ等に室外ユニットを据え付ける場合に使用します。

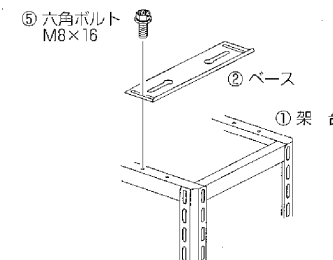
**1. 本体の組立**

- ③安定座を④脚に⑦根角ボルトM8×16、⑥ワッシャーM8、⑧ナットM8で仮止めします。
- ①架台に④脚を⑤六角ボルトM8×16で取付けてください。  
【ご注意】この時、一段目と二段目の据付台の間隔は室外ユニットが十分に入る間隔に取り付けて下さい。
- 本体を設置場所に置き、凹凸に安定座を合わせて確実に締めてください。



**2. ベースの取付**

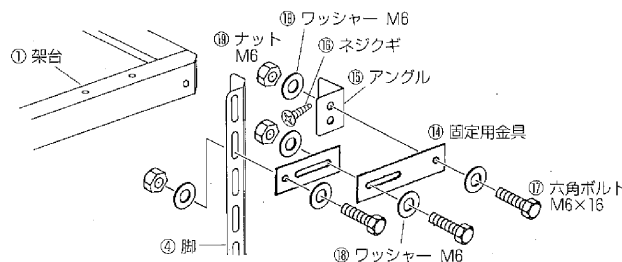
- ①架台に②ベースを⑤六角ボルトM8×16で固定してください。
- エアコンの足幅により、②ベースを 〽〽 〽〽 〽〽 の方向に設置してください。



**3. 本体の固定**

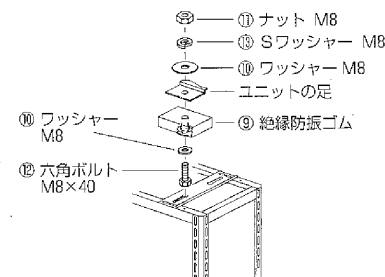
**警告** 転倒防止のため壁面への固定は必ず行なう。不備があると、ユニットの転倒によるケガの原因になります。

- ⑮アングルを壁の中の構造物(柱、間柱など)に⑯ネジギで取り付け、⑭固定金具、⑰六角ボルトM6×16、⑱ワッシャーM6、⑲ナットM6で本体を固定してください。



**4. ユニットの取付**

- ⑨絶縁防振ゴムに⑩ワッシャーM8、⑫六角ボルトM8×40を差し込みベース穴にセットし、その上にユニットをのせ、⑩ワッシャーM8、⑬SワッシャーM8、⑰ナットM8で固定してください。



**5. 据付完了**

- 配管接続、電気配線についてはユニット据付説明書に従って、据付けを行ってください。